

NJPPP ビジネス視察プログラム参加希望者対象アンケート (8/26〆切)

1. プログラムの背景

「栄養改善事業推進プラットフォーム (NJPPP)」の活動として、将来的に日本企業の食品等のビジネス展開に繋がる可能性を検討していただくことを目的としたカンボジア・ビジネス視察プログラムを開催しました。現地では栄養・食品関連企業や関係政府機関、経済特区を訪問し、カンボジアの栄養に関する現状や課題、栄養・食品ビジネスの状況の理解を深めました。また、2017年12月にはベトナムのハノイおよびハイフォンにて同様のプログラムを実施し、将来のビジネス展開の可能性について多くの示唆を得ることができました。

2020年の栄養サミット開催まで残り1年程となる今年は「スリランカ」にて本プログラムの実施を検討しています。スリランカは南アジアにある人口約2100万人の小国でありながらも、国民一人あたりのGDPは\$4085 (2017年)を示し130社の日系企業が進出しています。スリランカでは経済発展とともに生活習慣病に代表される非感染性疾患 (NCD, Non Communicable Diseases) の広がりが深刻な社会問題となっていますが、スリランカ国内では健康管理や食に関する知識や教育が十分に行き届いていないのが現状です。しかし近年では「食育」や「健康経営」に取り組む企業もあり、健康を意識した料理を提供する「ヘルシー・フード・レストラン」も増えてきています。

本プログラムは、現地に駐在事務所をもつ株式会社かいはつマネジメント・コンサルティングの協力を得て実施予定です。

※今年4月21日に首都コロンボにて同時爆破テロが発生しましたが、その後の治安当局による大規模かつ集中的な警備体制の強化もあり、夜間外出禁止令も解除され、治安状況が安定化していることから、6月25日に外務省はスリランカの危険レベルを4月のテロ以前と同じ「レベル1 (十分注意してください)」に引き下げました。

2. 日程・内容：

2019年11月初旬～中旬のうち5日間程度

往路 11:20成田発→20:35コロンボ着、復路 19:15コロンボ発→翌7:35成田着 (仮予定)

プログラム内容：

①官民連携のネットワークだからこそ可能な現地日程

現地栄養関連省庁等の公的機関訪問、JICA・JETRO スリランカ事務所訪問、栄養関連プロジェクト視察、民間企業訪問が可能です。

②現地企業とのビジネスマッチング会

スリランカに進出している日系企業、現地企業とのビジネス交流会を通じて、ネットワーキングの機会を提供します。

※この他に、栄養に関連する有識者の同行およびセミナーの実施も検討しています。

3. 主催

栄養改善事業推進プラットフォーム、独立行政法人国際協力機構 (JICA)、一般財団法人食品産業センター

4. 募集対象

- ・NJPPP 会員企業（「栄養改善事業推進プラットフォーム」の参加企業としますが、本プログラムを契機に NJPPP にご参加いただける企業を歓迎いたします。）

5. 経費負担

- ・NJPPP：視察先手配、通訳・現地移動車両手配、ビジネスマッチング会開催費等
- ・ご参加企業様負担費用：往復航空賃、宿泊費、食事代、海外旅行保険料等

※上記の内容をふまえ、本プログラムに参加希望の方は以下のアンケートにお答えください。

回答に基づき現地プログラム内容について調整していく予定です。

氏名：

所属名：

電話番号：

メールアドレス：

1. 参加目的

2. 訪問先希望

3. スリランカ以外で参加したいビジネス視察プログラム実施希望国

4. 参加日程（11月初旬～中旬の日程および日数）希望

5. 栄養セミナーの実施は希望しますか？ はい ・ いいえ

6. 有識者の同行を希望しますか？ はい ・ いいえ

具体的な有識者名があればご記入ください：

7. その他

提出先：栄養改善事業推進プラットフォーム（NJPPP）事務局：njppp@shokusan.or.jp（8/26〆切）